三重中学校

## 1. 活動目的

活動を通して、建学の精神「学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ」を体得させる。

自主性、協調性、責任感を育成するとともに、志を同じくする仲間と互いに競い励まし合う中で連帯感を 育成し人間関係形成力を養う。

## 活動目標

- (I) 規律正しく、楽しい学校生活を築き、自主的な生活態度や、社会人となる ための態度や習慣を身につける。
- (2) 健全な趣味や豊かな教養および余暇を活用する態度を身につける。
- (3) 健康の保持増進をはかるよう心がける。
- (4) みんなの協力で、よい集団生活ができるよう心がける。

## 2. 設置部

運動系 軟式野球 他 6 文科系:科学技術 他 7

※ 入部は2つまで。但し、運動部への複数入部はできない。

## 3. 活動時間等

生徒の健全な成長を促す視点に立ち、生徒の体力や技能を考慮して過度な負担につながらないよう、活動時間や休養日を適切に設定する。

I. 活動時間

A. 4月~中体連新人戦終了 授業終了から 17 時 30 分まで

B. 中体連新人戦終了後~1月末 授業終了から 17 時 00 分まで

C. 2月~3月末 授業終了から 17 時 00 分まで

- ※ なお、許可されれば | 時間までの延長が可能、但し午後6時を超えてはならない。但しB期間は | 7 時 30 分まで。
- ※ 土曜日または午前中授業の日も同様とする。但し延長はなし。
- Ⅱ. 土日のうち | 日は休養日を設定する。公式戦などで休養日を設定することが不可能な場合は翌日に 設定する。
- Ⅲ. 試合出場の為に特別の強化練習を必要とする時は、生徒及び保護者の了解を得たうえで、申請し、校長の許可を得て練習時間の延長をすることができる。ただし、時間延長は 1 時間以内とする。また試合の2週間前からで7日間を超えないこと。時間延長は午後6時を超えないこと。
- Ⅳ. 定期試験の時間割発表後から試験終了前日までは活動を中止する。
- V. 校外での活動や休日の活動(他校との練習試合、校外での練習、撮影、スケッチ、理科野外実習など) を行うときは、その主旨・日時・場所等を明示して校長の許可を得なければならない。
- VI. 上記の活動をするとき、顧問は必ず付き添い、安全管理に努める。
- VII. クラブの合宿(校内外)は、原則として禁止する。但し、活動上必要で目的計画等が明瞭で、学校長が認めた場合は実施できる。
  - ① 休暇中に行い、3泊を越えない。
  - ② 引率教員が同室同宿することを原則とする。
  - ③ 2週間以上前に合宿許可願い及び計画書を校長に 提出する。
- 4 許可を受けた顧問は、計画書、申込書を保護者に 通知する。
- ⑤ 参加者名簿を校長に提出する。
  - ⑥ 終了後、決算報告を保護者に通知する